

### Ⅲ 本年度業務の結果

#### 1 機器開発・精度管理分科会

##### ① 対流圏機器開発・精度管理専門分科会

##### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

###### @ 委員

- － 大山峰吉 沖縄県公害衛生研究所理化学部長
- － 金城義勝 沖縄県公害衛生研究所理化学部主任研究員
- － 中澤高清 東北大学理学部  
附属大気海洋変動観測研究センター助教授（座長）

###### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 泉 克幸 大気圏環境部大気動態研究室
- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長（代表幹事）
- － 内山政弘 大気圏環境部大気動態研究室
- － 西川雅高 化学環境部計測管理研究室
- － 野尻幸宏 地球環境研究グループ温暖化現象解明研究チーム
- － 横内陽子 地球環境研究グループ温暖化現象解明研究チーム  
（地球環境研究センター職員は省略）

###### @ アドバイザー

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- － 坂東 博 地球環境研究グループ温暖化現象解明研究チーム総合研究官

##### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回機器開発・精度管理分科会
  - － 平成2年11月22日（仙台等）
  - － 出席委員 ； 中澤高清
- ・ 平成2年度第2回機器開発・精度管理分科会
  - － 平成3年 1月10－12日（沖縄）
  - － 出席委員 ； 中澤高清
- ・ 平成3年度第1回対流圏機器開発・精度管理専門分科会
  - － 平成4年 1月31日（つくば）

##### 3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要

###### @ 平成2年度

- ・ ベースラインレベルの大気微量成分を高精度に分析できる性能を有する大気サンプリング容器の開発
- ・ 高精度大気ベースライン二酸化炭素測定器の改造
- ・ メタン測定器の開発
- ・ 大気微量成分測定器の校正法の開発

@ 平成3年度

- ・ 波照間ステーションに設置するためのCO<sub>2</sub>用高精度自動運転型測定器の開発
- ・ CFCs、CO用のガブリック分析用測定器等の購入
- ・ 平成2年度に開発した高性能ガブリックの長期保存性能試験の実施

## 2 成層圏モニタリング分科会

### ① オゾンライダーモニタリング専門分科会

#### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

##### @ 委員

- － 岩坂泰信 名古屋大学太陽地球環境研究所教授（座長）
- － 小川利紘 東京大学地球物理研究施設教授

##### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長
- － 中根英昭 地球環境研究グループオゾン層研究チーム総合研究官（代表幹事）
- － 林田佐智子 地球環境研究グループオゾン層研究チーム
- － 松井一郎 大気圏環境部大気動態研究室  
（地球環境研究センター職員は省略）

##### @ オブザーバー

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- － 笹野泰弘 地球環境研究グループ衛星研究チーム総合研究官

#### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回成層圏モニタリング連絡会議  
（オゾンライダーモニタリング専門分科会の上部会議）
  - － 平成3年 2月 4日（つくば）
  - － 出席委員 ； 岩坂泰信
- ・ 平成3年度第1回オゾンライダーモニタリング専門分科会
  - － 平成3年 2月10日（つくば）
  - － 出席委員 ； 岩坂泰信、小川利紘
  - － オブザーバー ； 伊藤朋之（有害紫外線モニタリング専門分科会委員）

#### 3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要

##### @ 平成2年度

- ・ オゾンライダーによる成層圏オゾンのモニタリングを計画通り52日以上実施。

##### @ 平成3年度

- ・ オゾンライダーによる成層圏オゾンのモニタリングを計画通り52日以上実施（54日実施）。

## ② 有害紫外線モニタリング専門分科会

### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

#### @ 委員

- － 伊藤朋之 気象庁観測部高層課メソ層解析室長
- － 岩坂泰信 名古屋大学太陽地球環境研究所教授（座長）
- － 小川利紘 東京大学地球物理研究施設教授

#### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長
  - － 植弘崇嗣 地球環境研究センター研究管理官（代表幹事）
  - － 中根英昭 地球環境研究グループメソ層研究チーム総合研究官
  - － 林田佐智子 地球環境研究グループメソ層研究チーム
  - － 松井一郎 大気圏環境部大気動態研究室
- （上記以外の地球環境研究センター職員は省略）

#### @ メンバー

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- － 笹野泰弘 地球環境研究グループ衛星研究チーム総合研究官

### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回成層圏モニタリング連絡会議  
（有害紫外線モニタリング専門分科会の上部会議）
  - － 平成3年 2月 4日（つくば）
  - － 出席委員 ； 岩坂泰信
- ・ 平成3年度第1回有害紫外線モニタリング専門分科会
  - － 平成3年 2月10日（つくば）
  - － 出席委員 ； 伊藤朋之、岩坂泰信、小川利紘

### 3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要

#### @ 平成2年度

- ・ ブリュウワ型紫外線計の購入及び調整、並びに試験運転の実施

#### @ 平成3年度

- ・ ブリュウワ型紫外線計による試験モニタリングの開始
- ・ 全天型紫外線計の購入及び調整、並びに試験運転の実施

### 3 対流圏モニタリング分科会

#### ① 航空機モニタリング専門分科会

##### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

###### @ 委員

- － 小川利紘 東京大学地球物理研究施設教授（座長）
- － 鶴田治雄 農林水産省農業環境技術研究所影響調査研究室長
- － 中澤高清 東北大学理学部附属大気海洋変動観測研究センター助教授

###### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 泉 克幸 大気圏環境部大気動態研究室（代表幹事）
- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長
- － 内山政弘 大気圏環境部大気動態研究室
- － 西川雅高 化学環境部計測管理研究室  
（地球環境研究センター職員は省略）

###### @ アドバイザー

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官

##### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回航空機観測分科会
  - － 平成3年 2月13日（仙台等）
  - － 出席委員 ； 小川利紘
- ・ 平成2年度第2回航空機観測分科会
  - － 平成3年 3月 5日（八尾）
  - － 出席委員 ； 小川利紘、鶴田治雄
- ・ 平成3年度第1回航空機モニタリング専門分科会
  - － 平成3年10月29日（つくば）
  - － 出席委員 ； 小川利紘、鶴田治雄、中澤高清

##### 3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要

###### @ 平成2年度

- ・ 早春期における関東地方上空の二酸化炭素等温室効果ガスの空間分布から発生量を推定するための航空機によるサンプリング調査を実施。

###### @ 平成3年度

- ・ 平成2年度に実施した関東上空小型航空機によるモニタリングの際にサンプリングした試料の分析（40試料；CO<sub>2</sub>、CH<sub>4</sub>、N<sub>2</sub>Oの3物質）
- ・ 波照間上空において小型航空機を活用し、防振台付きCO<sub>2</sub>計による測定及びボトムアップによるサンプリング及びその分析。
- ・ 平成4年度に計画している大型航空機を活用したシベリアにおけるメタン測定のための事前調査及び気象調査等の実施

## ② 波照間観測所専門分科会

### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

#### @ 委員

- － 植田洋匡 九州大学応用力学研究所教授（座長）
- － 大山峰吉 沖縄県公害衛生研究所理化学部長
- － 金城義勝 沖縄県公害衛生研究所理化学部主任研究員
- － 下 道國 名古屋大学工学部助手
- － 菅谷芳雄 西表国立公園管理事務所海域生態専門官
- － 竹内 正 環境庁大気保全局大気規制課課長補佐
- － 中澤高清 東北大学理学部附属大気海洋変動観測研究センター助教授

#### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 石田秀次郎 総務部施設課
- － 泉 克幸 大気圏環境部大気動態研究室
- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長
- － 内山政弘 大気圏環境部大気動態研究室（代表幹事）
- － 木田勝啓 総務部会計課
- － 塚腰光男 総務部会計課長
- － 西川雅高 化学環境部計測管理研究室
- － 平塚 勉 総務部会計課
- － 向井人史 化学環境部計測技術研究室
- － 村野健太郎 地球環境研究センター酸性雨研究チーム
- － 柳橋泰生 主任研究企画官付き研究企画官
- － 横内陽子 地球環境研究センター温暖化現象解明研究チーム

（地球環境研究センター職員は省略）

#### @ アドバイザー

- － 秋元 肇 地球環境研究センター統括研究官
- － 坂東 博 地球環境研究センター温暖化現象解明研究チーム総合研究官

### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回西表観測所分科会
  - － 平成2年12月 6日（つくば）
  - － 出席委員 ； 植田洋匡
- ・ 平成2年度第2回西表観測所分科会
  - － 平成3年 1月10－12日（沖縄）
  - － 出席委員 ； 植田洋匡、中澤高清
- ・ 平成2年度第3回西表観測所分科会
  - － 平成3年 3月 3－ 6日（沖縄）
  - － 出席委員 ； 植田洋匡、金城義勝
- ・ 平成3年度第1回波照間観測所専門分科会

- 平成3年 5月 8-11日(沖縄)
  - 出席委員 ; 大山峰吉、金城義勝、菅谷芳雄
  - ・ 平成3年度第2回波照間観測所専門分科会
    - 平成3年 5月 28日(京都)
    - 出席委員 ; 下 道國
  - ・ 平成3年度第3回波照間観測所専門分科会
    - 平成3年 7月 8日(つくば)
    - 出席委員 ; 植田洋匡、大山峰吉、金城義勝、中澤高清
  - \* 波照間-地球環境モニタリングステーション建設に関する  
打ち合わせ会議
    - 平成3年 8月 5日(つくば)
    - 所外出席者 ; 伊藤守昭、喜友名朝英、後藤悦郎  
(沖縄開発庁沖縄総合事務局開発建設部営繕課)
  - ・ 平成3年度第4回波照間観測所専門分科会
    - 平成3年 9月 17-20日(沖縄)
    - 出席委員 ; 植田洋匡、大山峰吉、菅谷芳雄
  - ・ 平成3年度第5回波照間観測所専門分科会
    - 平成4年 1月 31日(つくば)
    - 出席委員 ; 植田洋匡、大山峰吉、菅谷芳雄、竹内正、中澤高清
  - ・ 平成3年度第6回波照間観測所専門分科会
    - 平成4年 2月 20-21日(沖縄)
    - 出席委員 ; 金城義勝、下道國
  - \* 波照間-地球環境モニタリングステーション完成
    - ・ ステーションに係る概要説明及び引き渡しを現地にて受ける。
    - 平成4年 3月 29-31日(沖縄)
    - 出席者 ; 沖縄開発庁、建設請負業者及び国立環境研究所職員
- 3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要
- @ 平成2年度
- ・ 第1番目の地球環境モニタリングステーション候補地選定のため、南西諸島八重山列島周辺における諸調査を実施
  - ・ 南西諸島八重山列島周辺における大気汚染源調査を民間団体及び沖縄県に委託して実施
- @ 平成3年度
- \* 波照間-地球環境モニタリングステーションの建設
    - ・ 同ステーション建設に係る2度にわたる現地説明会の開催
    - ・ 同ステーション建設に係る複数の関係者との数度にわたる調整
    - ・ 波照間ステーションに設置する測定装置(CO<sub>2</sub>)、データ処理・通信システムの開発
    - ・ 波照間周辺の汚染源の動向及び推移調査(沖縄県委託)
    - ・ ラドン濃度についての現地調査の実施

### ③ 北域観測所専門分科会

#### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

##### @ 委員

- － 井上雄三 北海道大学工学部助手
- － 太田幸雄 北海道大学工学部助教授（座長）
- － 大喜多敏一 桜美林大学国際学部教授
- － 辻井達一 北海道大学農学部教授
- － 中澤高清 東北大学理学部附属大気海洋変動観測研究センター助教授
- － 富士田裕子 北海道大学附属植物園助手

##### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 石田秀次郎 総務部施設課
- － 泉 克幸 大気圏環境部大気動態研究室
- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長
- － 岩熊敏夫 生物圏環境部生態機構研究室長
- － 植弘崇嗣 地球環境研究センター研究管理官（代表幹事）
- － 内山政弘 大気圏環境部大気動態研究室
- － 木田勝啓 総務部会計課
- － 塚腰光男 総務部会計課長
- － 西川雅高 化学環境部計測管理研究室
- － 平塚 勉 総務部会計課

（上記以外の地球環境研究センター職員は省略）

##### @ わがざーん

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- － 坂東 博 地球環境研究グループ温暖化現象解明研究チーム総合研究官

#### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回サロベツ観測所分科会
  - － 平成3年 1月23－24日（北海道）
  - － 出席委員 ； 太田幸雄
- ・ 平成3年度第1回北域観測所専門分科会
  - － 平成3年 5月13－16日（北海道）
  - － 出席委員 ； 井上雄三、太田幸雄、富士田裕子
  - － わがざーん ； 福田正巳（北海道大学低温科学研究所教授）
- ・ 平成3年度第2回北域観測所専門分科会
  - － 平成3年10月25日（つくば）
  - － 出席委員 ； 井上雄三、太田幸雄



3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要

④ 平成2年度

- ・ 北域－地球環境モニタリングステーション（以下、「北域ステーション」という。）  
設置地点の選定作業開始

④ 平成3年度

- ・ 平成2年度に引き続き、北域ステーションを設置地点の選定及び候補地点の決定  
（第1候補－落石岬先端＜道東＞、第2候補－利尻、礼文島＜道北＞）
- ・ 候補地点における気象調査及び自動観測による大気微量成分分析（CO<sub>2</sub>等）

#### ④ 定期航路モニタリング専門分科会

##### 1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

###### @ 委員

- － 中澤高清 東北大学理学部附属大気海洋変動観測研究センター助教授（座長）

###### @ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 泉 克幸 大気圏環境部大気動態研究室
- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長（代表幹事）
- － 内山政弘 大気圏環境部大気動態研究室
- － 野尻幸宏 地球環境研究グループ温暖化現象解明チーム  
（地球環境研究センター職員は省略）

###### @ オブザーバー

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官

##### 2) 平成3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成3年度第1回定期航路モニタリング専門分科会
  - － 平成3年 1月31日（つくば）
  - － 出席委員 ； 中澤高清

##### 3) 平成3年度に実施した業務の概要

###### @ 平成3年度

- ・ 日本－インド間（南北半球間）を定期的に運行しているコンテナ船舶を活用した洋上大気（温室効果ガス）のモニタリングについて検討及び手法検討

⑤ 発生源モニタリング専門分科会

1) 委員及び幹事、書記の構成（五十音順）－平成3年度版

④ 委員

- － 井上雄三 北海道大学工学部助手
- － 岩田理樹 北海道環境科学研究センター研究員
- － 鶴田治雄 農林水産省農業環境技術研究所影響調査研究室長
- － 平木隆年 兵庫県公害研究所第1研究部主任研究員
- － 平野耕一郎 横浜市環境科学研究所大気部門主任技師
- － 陽 捷行 農林水産省農業環境技術研究所生態・管理科長（座長）

④ 幹事、書記（国立環境研究所）

- － 泉 克幸 大気圏環境部大気動態研究室（代表幹事）
- － 井上 元 大気圏環境部大気動態研究室長
- － 内山政弘 大気圏環境部大気動態研究室
- － 細見正明 水圏環境部土壌環境研究室  
（地球環境研究センター職員は省略）

④ 研究官

- － 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- － 坂東 博 地球環境研究グループ温暖化現象解明チーム総合研究官

2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回発生源モニタリング分科会
  - － 平成3年 1月31日（つくば）
  - － 出席委員 ； 鶴田治雄、陽 捷行
- ・ 平成2年度第2回発生源モニタリング分科会
  - － 平成3年 3月 7日（つくば）
  - － 出席委員 ； 鶴田治雄、陽 捷行
- ・ 平成3年度第1回発生源モニタリング専門分科会
  - － 平成3年 7月 2日（つくば）
  - － 出席委員 ； 岩田理樹、鶴田治雄、陽 捷行、平木隆年、平野耕一郎
- ・ 平成3年度第2回発生源モニタリング専門分科会
  - － 平成2年 2月26日（つくば）
  - － 出席委員 ； 松本（岩田委員代理）、鶴田治雄、陽 捷行、平木隆年、平野耕一郎

3) 平成2年度及び3年度に実施した業務の概要

④ 平成2年度

- ・ 北海道、兵庫県及び横浜市に委託して、CH<sub>4</sub>、N<sub>2</sub>O等温室効果気体の手法検討を中心とした試験的測定調査及び海浜における一斉サンプリング・分析調査を実施。

@ 平成3年度

- ・ 北海道において、平成2年度に引き続き都市域等における温室効果ガスの発生源モニタリング、及び北域ステーションを設置する候補地点におけるサツリツグ及びその分析を実施。
- ・ 兵庫県においては、平成2年度に引き続き都市域等における温室効果ガスの発生源モニタリングを行うとともに、都市域でのC F C s濃度推移をモニタリングするための新たな手法の検討を実施。
- ・ 横浜市において、平成2年度に引き続き海浜における温室効果ガスの面的な広がり（発生状況）を調査するための一斉サツリツグ及びその分析を季節を変えて行い、最終的なとりまとめを実施。

#### 4 海洋モニタリング分科会

##### ① 日韓フェリーモニタリング専門分科会

###### 1) 委員及び幹事、書記の構成(五十音順) - 平成3年度版

###### @ 委員

- 津田良平 近畿大学農学部教授
- 半田暢彦 名古屋大学水圏科学研究所教授(座長)

###### @ 幹事、書記(国立環境研究所)

- 木幡邦男 地域環境研究グループ・海域保全研究チーム
- 原島 省 地球環境研究グループ・海洋研究チーム総合研究官(代表幹事)  
(地球環境研究センター職員は省略)

###### @ アドバイザー

- 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- 渡辺正孝 水圏環境部長

###### @ 特別参加(平成4年度より委員として参加予定)

- 高野健三 筑波大学生物科学系教授

###### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回日韓フェリーモニタリング分科会
  - 平成2年11月15日(神戸)
  - 出席委員 ; 津田良平
- ・ 平成2年度第2回日韓フェリーモニタリング分科会
  - 平成3年 3月 8日(東京)
  - 出席委員 ; 半田暢彦、津田良平、高野健三
- ・ 平成3年度第1回日韓フェリーモニタリング専門分科会
  - 平成3年 6月28日(つくば)
  - 出席委員 ; 半田暢彦、高野健三
- ・ 平成3年度第2回日韓フェリーモニタリング専門分科会
  - 平成3年 2月 12日(つくば)
  - 出席委員 ; 津田良平

###### 3) 平成2年度および3年度に実施した業務の概要

###### @ 平成2年度

- ・ 大阪国際フェリー社への協力依頼(「檀皇」のスタビライザールーム使用が可能となった。)
- ・ 日韓定期航路を利用した海洋環境の時空間変動を把握するための連続測定器及び計測システムの開発とその性能試験の実施

###### @ 平成3年度

- ・ 試験モニタリングの開始(問題点の解明、一部システム等の改良含む。)
- ・ 日韓科学技術協定に基づく韓国海洋研究所(KORDI)との共同研究の策定

## ② 外洋モニタリング専門分科会

### 1) 委員及び幹事、書記の構成 (五十音順) — 平成3年度版

#### @ 委員

- 半田暢彦 名古屋大学水圏科学研究所教授 (座長)

#### @ 幹事、書記 (国立環境研究所)

- 植弘崇嗣 地球環境研究センター研究管理官
- 彼谷邦光 化学環境部化学毒性研究室長
- 野尻幸宏 地球環境研究グループ温暖化現象説明チーム  
(上記以外の地球環境研究センター職員は省略)

#### @ ワーキンググループ

- 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- 渡辺正孝 水圏環境部長

### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回外洋モニタリング検討会 (所内検討会)
  - 平成3年 1月16日 (つくば)
  - 出席委員 ; 秋元肇 (平成2年度は座長) 他
- ・ 平成2年度第2回外洋モニタリング検討会 (所内検討会)
  - 平成3年 3月16日 (つくば)
  - 出席委員 ; 秋元肇 (平成2年度は座長) 他
- ・ 平成3年度第1回日韓フェリーモニタリング分科会
  - 平成4年 2月12日 (つくば)
  - 出席委員 ; 所内書記、幹事のみ (座長欠席のため)

### 3) 平成2年度および3年度に実施した業務の概要

#### @ 平成2年度

- ・ 外洋モニタリングの在り方についての検討を実施。

#### @ 平成3年度

- ・ 平成2年度に引き続き、地球環境をキーワードとして「外洋」をモニタリングするための具体的なモニタリング対象や手法などについての検討を実施。
- ・ 検討結果に基づく最終的なとりまとめを実施中。

## 5 陸水モニタリング分科会

### 1) 委員及び幹事、書記の構成(五十音順) — 平成3年度版 (所内関係者のみ)

#### @ 国立環境研究所

- 植弘崇嗣 地球環境研究センター研究管理官
  - 海老瀬潜一 水圏環境部水環境工学研究室長
  - 河合崇欣 地球環境研究グループ酸性雨研究チーム
  - 高松武次郎 水圏環境部土壌環境研究室長
  - 森田昌敏 化学環境部長(座長)
  - 矢木修身 水圏環境部水質環境研究室長
- (上記以外の地球環境研究センター職員は省略)

#### @ わが国

- 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- 渡辺正孝 水圏環境部長

### 2) 平成3年度における専門分科会等の開催状況

平成3年度は、フリーディスカッション形式で開催

- 出席委員 ; 上記委員全員出席

### 3) 平成3年度に実施した業務の概要

#### @ 平成3年度

- 検討事項 —
  - ・ 地球環境モニタリングとして陸水・土壌を長期間測定することの妥当性、地球環境研究との関連など
- 現在の検討状況 —
  - ・ 陸水モニタリングとして、国際湖沼ネットワークによる人為起源の化学物質のモニタリングや中部山岳等の「永久凍土」のモニタリングの可能性を検討し、引き続き、陸水・土壌を長期間測定することの妥当性、重要性、特に地球環境研究との関連などについて検討していくこととなった。
  - ・ なお、酸性雨に関連したモニタリングについては、環境庁本庁、地方公共団体等において実施しており、重複の感があるものと思われる。
  - ・ 平成4年度以降も引き続き検討することとなった。

#### 4 生物モニタリング分科会

##### ① 生物学的多様性モニタリング専門分科会

###### 1) 委員及び幹事、書記の構成(五十音順) ー 平成3年度後半版

###### @ 委員

- ー 岩槻邦男 東京大学理学部附属植物園長
- ー 大島康行 早稲田大学人間科学部教授(座長)
- ー 小野勇一 九州大学理学部教授
- ー 川那部浩哉 京都大学生態学研センター長(理学部教授)
- ー 瀬田信哉 環境庁自然保護局審議官
- ー 千原光雄 日本赤十字看護大学教授
- ー 安野正之 生物圏環境部上席研究官

###### @ 幹事、書記(国立環境研究所)

- ー 岩熊敏夫 生物圏環境部生態機構研究室長
- ー 椿 宜高 地球環境研究グループ野生生物保全研究チーム総合研究官
- ー 渡辺 信 生物圏環境部環境微生物研究室長  
(地球環境研究センター職員は省略)

###### @ アドバイザー

- ー 秋元 肇 地球環境研究グループ統括研究官
- ー 古川昭雄 地球環境研究グループ森林減少・砂漠化研究チーム総合研究官

###### 2) 平成2年度及び3年度における専門分科会等の開催状況

- ・ 平成2年度第1回生物モニタリング連絡会議
  - ー 平成3年 2月 1日(つくば)
  - ー 出席委員 ; 安野正之他(所内委員のみ)
- ・ 平成3年度第1回生物学的多様性モニタリング専門分科会
  - ー 平成3年10月30日(東京)
  - ー 出席委員 ; 岩槻邦男、大島康行、小野勇一、川那部浩哉、瀬田信哉、安野正之
- ・ 平成3年度第2回生物学的多様性モニタリング専門分科会
  - ー 平成4年 2月 6日(東京)
  - ー 出席委員 ; 岩槻邦男、大島康行、小野勇一、川那部浩哉、瀬田信哉、安野正之

###### 3) 平成2年度および3年度に実施した業務の概要

###### @ 平成2年度

- ・ 生物モニタリングの必要性から今後の在り方に至るまでについて、生物関係に携わる研究者に対してアンケート調査を実施した。

###### @ 平成3年度

- ・ 平成5年度以降の予算要求に計上すべく、モニタリングの対象や地域、手法、かかる費用、人材・人員などその具体的内容についての検討の実施。



# 1991年度地球環境モニタリング年次報告書

—概要版—

---

1992年7月発行

発行 環境庁 国立環境研究所  
地球環境研究センター

〒305 茨城県つくば市小野川16-2  
電話：0298-51-6111（代表）

---

印刷 ニッセイエプロ株式会社  
〒305 茨城県つくば市吾妻3-13-11